

S S K P

わたしたちは、信頼と希望と愛の輪で社会をつなぎます



いずみ

No.
197

2020年6月

社会福祉法人 泉会

泉会事務局 〒157-0076 世田谷区岡本2丁目33番23号 TEL03(5429)6721(代) FAX03(5429)6722
info@izumikai.jp http://izumikai.jp/

一九七七年十二月三日第三種郵便物認可（毎月一、二、三、五、六、七の日十八回発行）
二〇二〇年四月二十六日発行（SSKP通巻第七四二二号）

●本年度の聖句

主に望みをおき尋ね求める魂に主は幸いをお与えになる。
主の救いを黙して待てば、幸いを得る。若いときに軛（くみ）を負った人は、幸いを得る。

〔哀歌〕 3章25―27節



「分場・本園交流会」歌や出しものを披露しました。（岡本福祉作業ホーム・玉堤分場）

エッセンシャルワーカー

理事長 佐分利 正彦



「2020年を迎えました。」という書き出しで、私は前号の巻頭言を書き始めました。1月20日前後でしたが、その頃、現在のように世界中が新型コロナウイルスによる感染症によって多大な影響を受けるとは想像もできませんでした。しかし、この未知のウイルスは21世紀の人間の今後の営みを大きく変えることになるかも知れません。

第二次大戦後の75年間、私たち日本人は国全体が同時に一つの困難に向き合う経験をして来なかったように思います。東日本大震災を始めとして自然災害は毎年のように起こりますが、それでも日本全体が同時に被災することにはなりません。しかし、今回の新型コロナウイルスは違います。そして、何より私たちを当惑させていることは、どのような通常の生活に戻ることでできるかを、見通すことが容易でないということです。

旧約聖書の『ノアの洪水』の物語では、40日間雨が降り続いた後、100日以上洪水は引きませんでした。そこで、ノアは外の様子を探るために鳩を放ちました。鳩は1回目にはすぐに戻ってきて、2回目にはオリブの葉を咥えて戻ってきましたが、3度目には戻って来ませんでした。こうして洪水から1年後に、ノアとその家族はやっと地上に出ることができた、と記されています。コロナウイルスとの戦いが長期にわたることを覚悟した方がよいと思わせます。

最近、エッセンシャルワーカーという語を耳にしました。新型コロナウイルスとの対応で、様々な活動が休止状態となる中で、医師と看護師、医療従事者はもとより、運送従事者、公共交通機関の運転手、あるいはスーパーマーケットのレジ係など、今日の医療や生活の基盤を支えている人たちの指す用語です。老人や障がい者の入所施設職員の職員もまた、いつも以上の緊張感をもって支援に当たっているエッセンシャルワーカーであることを、心に留めて置きたいと思っています。

2020年度事業計画

法人本部

職場の魅力をアピールし人財確保・育成・定着に好循環

法人の目指す姿の実現に向け、世田谷エリア・日の出エリアにおいて、その取り組みを地域との協働により推進します。

経営目標

- ・利用者の人権を尊重し、個人の尊厳が守られる福祉サービスを提供します。
- ・信頼と協力を得るための情報発信を行います。
- ・人事制度が期待する職員の成長につながっているか評価します。

泉の家

就労移行支援

【定員 6名】
カフェ業務を通して就労準備

就労継続支援B型

【定員 25名】
生活活動と就労の場の提供

生活介護

【定員 20名】
創作活動等

短期入所

【定員 3床】
入浴、排泄及び食事等必要な介助を行う

人権の尊重と安全対策の強化

利用者の人権の尊重と合理的配慮に基づいた支援を展開できるよう努めます。また、利用者が安心・安全に活動できるよう、緊急時の安全対策の強化と連絡体制の迅速化を目指します。また、施設内の修繕も計画的に行っていくきます。

経営目標

- ・稼働率向上を目指し、利用者の増員に向けた働きかけを行っていきます。
- ・工賃向上を目指し、新規受注や自主生産品の製作に取り組めるよう基盤づくりを行います。
- ・施設の修繕を計画的に進めます。

岡本福祉作業ホーム

就労移行支援

【定員 6名】
就労に向けての活動

就労継続支援B型

【定員 10名】
受託作業、官公需受託作業、自主生産品等

生活介護

【定員 24名】
作業・創作活動・レクリエーション等

指定管理更新に向けて

人権・利用者自己決定を尊重した基本姿勢を軸に事業活動を実施致します。利用者支援ガイドラインを遵守し、人に見られることも意識した、より信頼を得られるような支援を行ってまいります。

また、指定管理更新に向けて、5年間の実績を踏まえ、地域に根付いた法人として新たな提案をしてまいります。

経営目標

- ・法人研修要綱に加え、専門職から助言を受け緊急時対応を含めた所内研修を4回行います。
- ・有給取得や残業減の管理を行い職員が健康で働きやすい職場作りを行っていきます。

相談支援センター おかもと

特定相談支援

サービス等利用計画の作成等

丁寧な聞き取り

利用者の希望する生活を安心して送れるように、利用者・ご家族からの要望を把握し、他機関と連携しながら計画が実施できるよう調整を図ってまいります。

経営目標

- ・モニタリングによりサービス等利用計画を見直し、現在契約している利用者に満足してもらえようサービス調整を図ります。

コイノニアかみきた

就労継続支援B型

【定員 30名】
パンや水耕栽培の作業、カフェ等

生活介護

【定員 20名】
創作活動、運動、余暇活動等

経営目標

- ・人権尊重
利用者の人権を尊重し、個人の尊厳を守るため、職員一人ひとりが意識を持てるように、虐待防止や権利擁護について考える機会を作ります。職員がやりがいを感じ、意欲を持ち続けて働くことができる環境を作ります。また、各職員の業務分担を整理して残業時間の削減に繋がります。

経営目標

- ・利用者の増員を目指します。
- ・年3回、サービス検討会を実施します。

グループホーム こいのこ

共同生活援助

【定員 8名】
健康管理、身の回り介助等

職員間の情報共有

シフト勤務のため、職員間の情報共有、引継ぎが重要となります。職員一人ひとりのスキルや意識を向上させ、各利用者の個別支援計画に基づいた均一のサービスの提供ができるよう、定期的なスタッフミーティングを開催します。また、外部の研修会にも積極的に参加できるようにシフトを調整します。

経営目標

- ・稼働率80%を目指します。

日の出舎

施設入所支援

【定員 45名】
入浴、排泄および食事等必要な介助を行う

生活介護

【定員 55名】
創作的活動、運動等必要な介助、通院支援等

短期入所

【定員 2床】
入浴、排泄および食事等必要な介助を行う

安全・安心した生活を

支援の根底には常に「人権の

尊重」の気持ちを持ちつつ、個人に必要な合理的配慮のもとサービス提供を行います。また、支援を改めて検証し、より安全で安心した生活が送れるようにします。

経営目標

- ・定期的に事業環境を分析し、リスクマネジメント委員会を基軸に検討し、現場にフィードバックします。
- ・虐待防止を踏まえた人権研修を行います。
- ・日中活動のカリキュラムや職員体制を再編成します。

就労日の出舎

就労継続支援B型

【定員 20名】
木工、受託作業、送迎サービス等

社会参加を第一に

利用者の人権の尊重、社会参加を第一に考え、それぞれの障がいに対する合理的配慮に基づいた支援を展開し、利用者が作業活動を通じてご自身の力を発揮しやすいようにします。安全面にも最大の配慮を行い、活動の環境を整えます。関係者と連携して利用者各自の将来を見すえた対応をします。

経営目標

- ・稼働率105～120%をめざします。
- ・就労移行プログラムを継続し、全利用者対象やグループ別の企業見学を実施します。企業実習の実現に向けて支援します。

相談日の出舎

特定相談支援

サービス等利用計画の作成等

地域からの信頼

利用者が望む生活が実現できるよう自治体や関係機関等との顔の見える連携を一層図り、地域からの信頼を更に得られるよう努めます。また、単にサービス等利用計画などを作成する特定相談支援事業所の役割以上のものを期待されるということもあります。地域に必要とされる事業所と認められつつあると考え、泉会日の出エリア事業所の一員として、本年度も尽力していきたいと思えます。

経営目標

- ・今年度内に取得可能な各種加算の取得を目指します。

より良い未来を描く

のぞみでは、身体機能の低下などがみられはじめた方のため、研修の更なる充実やマニュアルの整備などを行います。また、利用者自身が考え、話し合い、実行するという基本姿勢の元、利用者一人一人がその特性に合わせ、自律していけるよう支援していきます。

経営目標

- ・研修計画を基本にした職員研修及び勉強会を最低年間12回は実施します。
- ・第三者評価の総合的な満足度で、5名以上の『大変満足』『満足』の評価をいただきます。



友の会会長 就任の挨拶



私は、この度社会福祉法人泉会後援会 いずみ友の会会長に就任しました牧野信次と申します。これまで実に10年間に亘って友の会の会長の責任を負ってくださいました内田文二さんが高齢の90歳になられて辞任を申し出られ、去る3月5日に開催された友の会役員会に於て、私が内田さんに代わり会長の責任を担うこととなりました。内田さんは長く実業界で立派な働きをなされ知己も多く、泉会を盛り立ててくれました。そのご労を覚えて感謝申し上げます。不肖私が後任として会長の責任を担うことになりました。今後とも引き続き、友の会の働きのために皆様の尊いご支援を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

に大学生となり上京、機会あって東京駒場の大沢竹次郎・若枝ご夫妻宅でのキリスト教学生集会「道讃会」に参加し、初めて浅野順一先生に出会いました。浅野先生が泉会の初代理事長、大沢若枝夫人が理事であられ、その後1958年クリスマスに美竹教会で受洗し、羽山和江さん（泉の家初代施設長）や上遠章さん（後の理事長）に温かい知遇を受けました。1966年4月から1年間砦教会に居住し、近くの泉の家で朝夕の食事を頂き、職員の島崎光正・キヌコご夫妻や幾人もの障がい者の方と交わることが許され、また橋向敏治さん、佐伯邦男さん（共に元理事長）、また尾崎風伍さん（元友の会会長）や橋本治二さん（元理事）とも「キリストに在る交わり」を賜ってきました。

「私たちは、信頼と希望と愛の輪で社会をつなぎます」との経営理念を実現するよう、ご協力を何卒よろしくお願い申し上げます。

（友の会会長 牧野 信次）

「友の会会長 交代の」報告」



2019年3月の友の会役員会において、長年、いずみ友の会会長としてご尽力いただきました内田文二会長が退任されることとなりました。せん越ながら友の会事務局をお手伝いしております私より、心より感謝申し上げます。そして今後も役員として友の会をご支援いただけたとのこと、大変心強くうれしく思っております。

内田会長は2010年4月より会長に就任されました。翌年3月に第1回成城音楽祭が開催され、その後も毎年、保坂理事と一緒に音楽祭を盛り上げていただきました。また広報のみならず幾度もご出演いただきました。今回の記事を寄せるにあたりお会いした折には、今までのチャシヤやパンフレットをお持ちいただき、思い出話に

花が咲きました。その際に現在の泉の家の開所式にもご出席され、その後も毎月プースカフェで実施している「きっかけライブ」で、歌やギター、ウクレレの演奏などのお出演もしていらっしやることをお伺いし驚きました。

私が前任者より引き継いでから早いもので5年となります。役員会で使用する予算書や事業計画、報告書などを確認いただく際には、資料をFAXするのですが、前任の頃より「今から行きます。」とおっしゃって岡本福祉作業ホームまでご足労いただいております。お礼を申し上げるときは素晴らしいこと、幸せなことなんです」とと笑っておられたのが大変印象に残っています。今後はご用がなくても是非お立ち寄りいただき、楽しいお話をお聞かせいただきたいと思います。

（友の会事務局 木下 美奈子）

日の出エリア施設だより

日の出舎だより



真冬の？

こいのぼりプロジェクト



作品展の案内

2月28日（金）から3月1日迄の3日間にかけて、日の出町近隣の4施設合同による作品展、題して「真冬の？こいのぼりプロジェクト」がイオンモール日の出内イオンホールにて開催されました。コロナウィルスの影響による自粛ムードの中、イオンモール日の出も他のイベントはほとんど中止になりましたが、作品展は無事開催できました。このような状況ですので来場されたお客様も多くはありませんでした。そのようなかでも親子連れや他の施設の方々、利用者のご家族等が見学に訪

れました。展示物はタイトル通り「こいのぼり」をモチーフとしたイラストや立体物、こいのぼり以外に陶芸やさをり織り作品も展示しました。様々な作品に感銘され、作品展をSNSで拡散してくださる来場者や他の施設の方もいらっしやいました。壁面に飾ったこいのぼりのイラストに人気があり多くの方が見学されていました。

（森岡 守）



元気に泳ぐ鯉のぼりたち

グループホーム のぞみだより



転倒リスク軽減への取組み



コーナーガードで安全に

現在GHのぞみでは、利用者の高齢化に伴う日常生活動作の低下による転倒が課題となってきました。職員会議でリスクの軽減を検討し、見えてきたのが、居室に続き洗面台付近での転倒が多いことでした。これは利用者が口腔ケアも含めた整容及び、手洗いをしっかりと行っている証拠です。しかし職員による移動の見守りは中々難しく、職員に合わせると、利用者が自分のタイミングで洗面所を使用しにくくなります。そこで、ケガにつながらないように危険個所にコーナーガードを設置しました。これにより自分のタイミングで洗面所を安全に使用することができています。

（小林 正稔）

就労日の出舎だより



工賃向上に向けての取組み



レーザー加工機で工賃向上！

就労日の出舎は近年工賃向上に向けた取り組みに力を入れてきました。工賃向上に欠かせない要素のひとつに設備投資が挙げられます。昨春秋に受注促進工賃向上設備整備費補助事業の申請をし、これまでの実績や今後の工賃向上計画が評価され、助成金を受けられることになりました。

助成金を活用して売上に大きく貢献しているレーザー加工機の増設とシルク印刷加工機の新設をすることができました。

今後も製品の質の向上と効率的な生産体制の構築を目指していきたいと考えています。

（加藤 圭介）

岡本福祉作業ホーム だより

就労継続支援B型 勉強会

岡本ホームの利用者の皆さんは日々、目の前の仕事に全力投球。自分の作った物がどの様に使われるのか…考える前に手を動かしています。そこで今年の勉強会では、一年間の振り返りや議題の検討に加え、お箸やお醤油、しゃもじのセットを作成する仕事を受注している、宅配寿司と釜飯の会社に昼食を注文し、お客様目線で届いた物を確認して意見交換を行いました。『お箸やお醤油の向きが揃っていた方が見栄えが良い。』お客様から見たらお店のせいになっってしまうから、お店の信用を落としてしまうことになる。お店の信用も我々が担っているという責任感を持ちたい。』同じことは他の作業にも言えることだと思う。他の仕事も同じ気持ちでやっていきたい。』等の意見が挙がりました。続けて仕事を受注できるのは、岡



私が作ったお箸セットかな？

そんな仲間の思いを知って、励ましの声を掛けたり、それぞれの得手不得手を補完し合い、協力して頑張ろうと考える利用者の姿から職員も学ぶことの多い勉強会でした。

（石黒 玲奈）

岡本福祉作業ホーム 玉堤分場だより

玉堤分場に戻りました！

2月13日に岡本本園より玉堤分場に戻り活動を再開しました。利用者の動線を再考し、レイアウトを変更するなど工夫をしました。クッキーの製造開始を楽しみに準備しつつ、ベアリングという部品の汚れを落として磨く下請け作業を利用者全員が力を合わせて行いました。1週間で約5千個を完成させたときは皆で拍手して、何とも言えない連帯感を感じました。『クッキー作業を早くやりたい』という声も利用者からあがり、お客様からの問い合わせにも励まされています。ひとりひとりが健康・衛生チェックを毎朝行って作業の開始に備えています。クッキー製造の環境が整えられて、この号が出る頃には美味しいクッキーが販売されていることを願います。

3月25日には、台風の後4か月間過ごした岡本本園の交流会に参

加しました。本園の出し物を楽しんだり、分場の利用者からお礼の言葉を伝えたりしました。ともに過ごした日々が懐かしく思い出されました。浸水後分場に戻るとき、「寂しくなるね、でも本当によかったね」と心から仰っていたいただき嬉しく思いました。この日もまた「頑張ってくださいね」と、声をかけていただき、本園を後にしました。ここでもまた連帯感を味わうことができました。

（半澤 恵理）



久しぶりに焼いたクッキーを試食しました

世田谷エリア施設だより

コイノニアかみきた だより

コイノニアかみきた らしさ

生活介護では1日の中で、散歩や室内運動といった身体を動かす活動を積極的にを行っています。週2～3日散歩に出かけます。徒歩5分の公園から、30分掛けて行く公園まで、上北沢周辺にはたくさん公園があり、その日の天気、体調、希望によりコースを決めます。『今日は桜上水駅まで歩きたい』等、利用者からの積極的な意見が出ています。



公園で縄跳び！

外に出ることで、気分転換や元気いっぱいなエネルギーの発散につながっています。安全に気を付け、散歩を続けていきます。

週2～3回行っている運動ではキャッチボール、室内ウォーク、体操、縄跳び、ダンス等を行っています。それぞれ目標を決め、順番に行います。スポーツを通し利用者同士の関係もより深まります。



キャッチボールは100回目指して行います！

今後もコイノニアかみきたらしく楽しく身体を動かし、心身の健康につながるよう活動していきます。皆さんも是非一緒に、身体を動かし素敵な汗をかきましょう。

（水原 咲子）

泉の家だより

月に二度のお楽しみ

就労継続支援B型では、月に一度クラブ活動を行っています。今年度は3つの活動に分かれて活動を行いました。



レクリエーション：砦公園にて

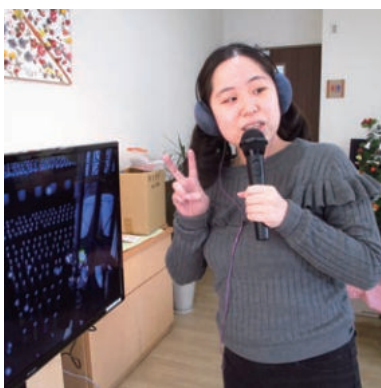
『レクリエーション』は、砦公園などに行きサッカーやバドミントン、室内では卓球やカードゲームなどを行っています。活動中は皆さん笑顔が絶えません。

『調理』は、先日給食の代わりに、焼きそばとホットケーキを作りました。約1時間の調理の後、皆さん大満足でペロリと完食されていました。



調理：焼きそばを作りました

『カラオケ』は、ブース・カフェで飲食しながら演歌からアイドルソングまで各々好きな歌を選曲し、毎回盛り上がりがあります。



カラオケ：1Fカフェにて熱唱

利用者の方が毎月のクラブ活動を楽しみにして下さっています。これから「楽しめる場」を提供できればと思います。（松本 さゆり）

手作りクッキー

玉堤分場

大変お待たせしました！ 昨年10月の台風浸水被害から、約6か月間クッキーの製造を停止しておりました。

2月中旬に本園から分場に戻り、新しく作業場の環境が整えられ、2020年度から新たな気持ちで手作りクッキーの製造、販売を開始します。

たくさんのご支援、励ましに本当に感謝いたします。

これからも、シンプルで変わらない美味しい味をお届けしていきたいと思います。



手作り型抜きクッキー【1袋100円】
…大2枚・中3枚入り

①プレーンクッキー

②ミックスクッキー（ココア味とプレーン味の2種類が入っています）

2020年度6月～2020年度9月予定表

行 事	販 売 会
8月 予定 夏の陶芸体験(岡本)	7月上旬 砧南中バザー(泉の家)
9月 5日(土)施設公開「Open the Door」(泉の家)	7月15日(水)スカイキャロット販売(コイノニア)
9月 5日(土)施設公開「まるごとおかもと」(岡本)	8月下旬 納涼祭(玉堤分場)
9月25日(金)チェンバロ・ピアノコンサート(玉堤分場)	9月中旬 こひつじまつり(泉の家)

（お知らせ）新型コロナウイルスの影響で記載の予定が変更や中止となる場合があります。また、恒例となっている行事につきましても、中止とさせていただいているものがございます。詳しくは、各事業所までお問い合わせ下さい。

* 社会福祉法人 泉会 *

法人本部 〒157-0076 世田谷区岡本2丁目33番23号
泉の家 ☎03(3417)3451(代) ☎03(3417)3463
izumi@izumikai.jp

岡本福祉作業ホーム 〒157-0076 世田谷区岡本2丁目33番24号
☎03(3415)3366(代) ☎03(3415)4976
okamoto@izumikai.jp

相談支援センター（岡本福祉作業ホーム内） soudan-okamoto@izumikai.jp

おかもと 玉堤分場 〒158-0087 世田谷区玉堤2丁目3番1号
☎03(5707)9431(代) ☎03(5707)9433
tamututumi@izumikai.jp

コイノニア 〒156-0057 世田谷区上北沢1丁目32番14号
かみきた ☎03(5316)2251 ☎03(5316)2252
グループホーム koinonia@izumikai.jp
こいのにあ

日の出舎 〒190-0182 西多摩郡日の出町平井3030番
就労日の出舎 ☎042(597)1451(代) ☎042(597)2205
相談日の出舎 info@hinodesha.org

グループホーム 〒197-0804 あきる野市秋川2-3-1
のぞみ ☎042(533)3608 ☎042(533)3609

編集後記

中々落ち着きを取り戻すことが難しい状況ですが、利用者の皆さんの笑顔に日々勇気をもらっています。今年度も皆さんの様々な表情を、機関紙を通してお届けしてまいります。 コイノニアかみきた 木村